

## A-8 社教アドベンチャープログラム

<b>概要</b>	複数の課題解決型アクティビティにグループの仲間と協力しながら挑戦する活動。			
<b>ねらい</b>	自然に親しむ	仲間づくり・協調性	課題克服・達成感	準備中
	○	◎	◎	
	歴史文化に親しむ	知識	創意・工夫	
			○	
<b>条件</b>	<b>場所</b>	センター周辺、体育館など	<b>対象</b>	小学生以上 ※中学年以上推奨
	<b>時間</b>	1.5～3時間程度 ※計画内容により変動	<b>人数</b>	100名程度まで可能 ※G数と同数の指導者は必要
	<b>時期</b>	通年	<b>天候</b>	全天候実施可能
<b>準備物</b>	<b>センターが貸し出すもの</b>		<b>団体が準備するもの</b>	
	□アクティビティの道具（活動によって）		□水筒 □タオル □帽子 □救急セット	
<b>展開</b>	<p>※詳細は別冊「社教アドベンチャープログラムマニュアル（案）」を参照ください。</p> <p><b>1 事前（当日までの準備）</b></p> <p>(1) 主旨やルールを把握する。 (2) 事前踏査（下見）を行う。 (3) 実施方法を決定する。</p>			
	<p><b>2 活動（当日の流れ）</b></p> <p>(1) 指導者で活動場所の設営を行う。 (2) 活動全体の概要、主旨の説明、スタート場所の確認 → 各団体が行います。 (3) 各グループ、各スタート場所への移動 (4) 「社教アドベンチャープログラム」の実施 → 各団体が行います。 〈各アクティビティの流れ（めやす時間）〉 ①アクティビティのルールの確認（1分） ②安全上の確認（2分） ③実施 目標設定 ふりかえり（30～40分） (5) 全ての活動を終えたら、集合場所へ移動する。</p> <p><b>3 事後（片付け）</b></p> <p>(1) 人員の確認、健康チェック (2) 道具の撤収、返却、終了の報告</p> <p>※この後の活動で、本活動を体験して感じたことや友達のよかったところなどを振り返る時間を実施するとより効果が高まります。</p>			
<b>実施の留意点</b>	<p>○ 活動場所の準備、片付けや道具の貸出は、当センター職員が支援しますが、基本的には、団体の指導者主導の活動です。上記にもありますように、必ず十分な下見と打合せを行い、実施をお願いします。</p> <p>○ 児童生徒の人員の確認、健康チェック、安全確認、指導者の役割分担を十分に行ってください。</p>			